

平成24年8月10日

貧酸素水塊速報 (2012年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省)

(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成24年8月6日～7日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

内湾の広い範囲がDO1ml/L以下と強く貧酸素化しており(図1)、鉛直的な厚みも次第に増してきています(図2)。7月は貧酸素水塊の規模が例年より低めで経過しましたが、例年並みに増加していました(図3)。

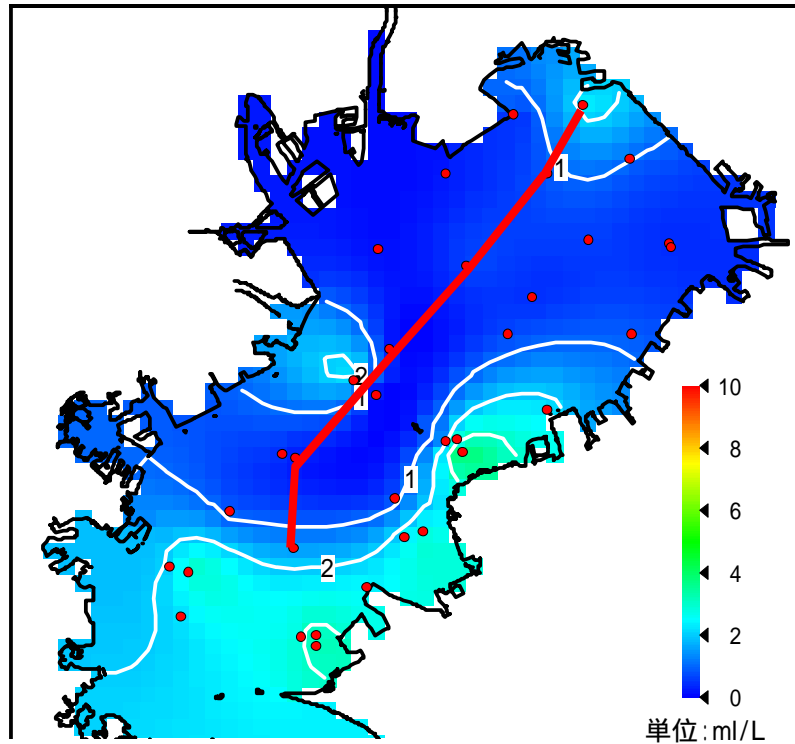


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

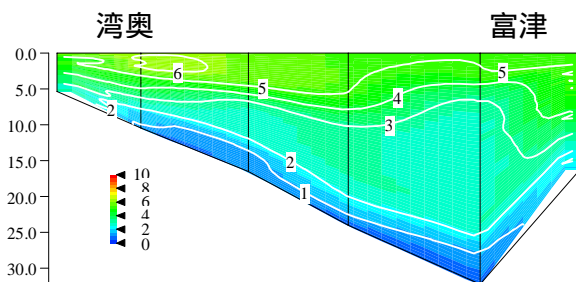


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

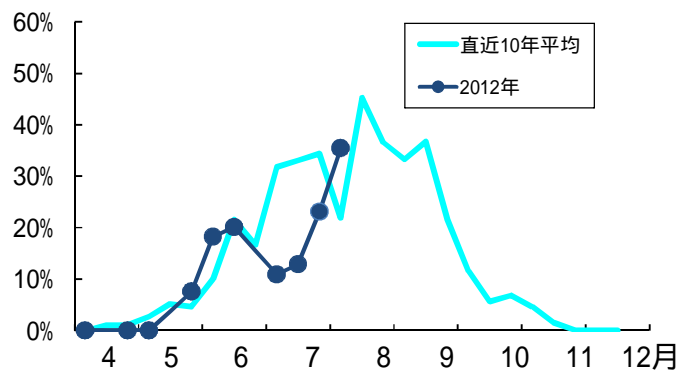


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)